

のうふくれんけい とりく
農福連携の取組みについて

■ 平成30年度「農福連携促進事業委託業務」について（保健福祉部）

1 目的

障がいのある方の工賃向上を図るため、障がい福祉サービス事業所の農業への参入を支援するとともに、農業に取り組む事業所による販売イベントを開催する。

2 内容

(1) 農福連携マルシェの開催

農業に取り組む障がい福祉サービス事業所の商品認知度や販売技術の向上を図るため、当該事業所の生産物及び加工品を販売するイベントを開催する。

日時：平成30年9月22日（土）、23日（日）

場所：旭川アッシュアトリウム 1Fフロアー（旭川市1条通7丁目43番地A hiビル）

(2) 農業分野における障がい者就労セミナーの開催

障がい福祉サービス事業所を対象とした農業（農業を継続的に取り組むに当たっての課題と解決策、農業技術の向上、支援制度等）をテーマとするセミナーを開催する。

日時：平成30年11月8日（木）13:00～17:00

場所：旭川市国際会議場（旭川市神楽3条7丁目）

(3) 報告書の作成

本事業の成果をとりまとめた報告書を作成する。

(4) その他

・農福連携事業の地域展開を目的に各（総合）振興局等において、「農福連携ミニマルシェ」

を随時、開催予定。（各（総合）振興局の社会福祉課と農務課が連携して開催。）

・道庁赤れんが庁舎前庭の愛食フェア会場内において、「農福連携ミニマルシェ」

を実施。（H30.7.17～22）

3 契約期間 平成30年6月27日（水）から平成30年12月18日（火）まで

4 契約の相手方

「農福連携促進事業委託業務」受託コンソーシアム

代表者 一般財団法人 北海道農業企業化研究所

構成員 北のめぐみ愛食フェア実行連絡会



5 契約金額

6,688,701円

H29農福連携マルシェ in チカホ

6 過去の関連事業

(1) 「障がい者就農ビジネス化人材育成事業（H26）」により

農業分野におけるモデル構築

(2) 平成29年度「工賃向上支援事業委託業務」（予算額：5,600千円）

①農福連携マルシェの開催

日時：平成29年9月15日（金）～17日（日）

場所：札幌駅前通り地下歩行空間（通称チカホ）

②農業分野における障がい者就労セミナーの開催

日時：平成29年11月9日（木）13:00～16:00

場所：京王プラザホテル札幌 3階 雅の間

③報告書の作成

■ 北海道農業分野農福連携推進連絡会議の開催（農政部、保健福祉部）

○国・道の関係部局やJAグループなど農業関係者と福祉関係者からなる連絡会議を設置。

○それぞれの取組状況や優良事例等の情報を共有し、推進に向けた課題や取り組み方を

を検討するなどしている。（第1回29.6.13、第2回30.3.20）

■ **農業関係者を対象としたセミナーの開催など（農政部、振興局農務課）**

○ 農業側と福祉側が、双方の現状や課題などについて説明し、相互理解を醸成。

○ 農業関係者からマッチングに向けた関心が示されるなど、推進の動きにつながっている。

○ 各振興局においても、農業関係者を対象としたセミナーや情報交換会を開催している

ほか、石狩振興局では双方の理解醸成のためのリーフレットを作成して推進を図っている。

■ **農業の専門家派遣による農業技術の指導について（農政部）**

○ 農業改良普及センターでは、通常の技術相談を行っているほか、福祉側で体系的な

農業知識が不十分な場合に、農業改良普及センターや指導農業士、農業団体などが連携

してニーズに応じたセミナーや技術指導を行う体制としている。